

絶滅危惧種

ウシモツゴの里帰り

in リトルワールド

参加者

大募集



終わったらリトルワールド
で遊んでいってね！

入場
無料

Ticket
Ticket

駐車場
無料



参加費
無料



令和7年8月9日(土)



◆ 放流会 (10:30 ~ 10:55)

里帰りしたウシモツゴをみんなの手で安全な池に放そう！

◆ 場所: リトルワールド サモア・ヤップエリアの池

◆ 対象: 小学生以上の市民 (先着 20 名)

※小学3年生以下は、保護者の付き添いが必要になります。



◆ 講演会「帰ってきたよウシモツゴ」(11:30 ~ 12:15)

「ウシモツゴってどんな魚？」「^{ぜつめつ}絶滅しそうだったのに、どうやって守ってきたの？」など、わかりやすくお話します。

◆ 講師: 東海大学 教授 北野 忠氏

IFS(魚類研究団体) 代表 大仲 知樹氏

◆ 場所: リトルワールド 本館2階 多目的ホール

◆ 対象: 市民 (先着 50 名)

◆ 申込み期間

申込みはこちらから→

令和7年7月4日(金)~22日(火)



問合せ先: 犬山市役所環境課 エコアップ担当 TEL:0568-44-0345

未来に残したい生物多様性（前編）

～犬山市の絶滅危惧種のおはなし～

問合 環境課（Tel44-0345）

コイの仲間だよ



写真協力 大仲知樹

■「ウシモツゴ」って、知ってる？

わたしの名前は「ウシモツゴ」、みなさん知っていますか？

大きさは7cmくらいの淡水魚の名前だよ。少しずんぐりとした体形だけど、色はうす茶色で黒っぽいから、あまり目立たない魚なんだよ。

でも、よく見てみると“おちょぼ口”っぽいところや、パッチリお目めが魅力的な魚なんだよ。

わたしたちが生きているのは、愛知県、岐阜県、三重県にある山の近くのため池で、愛知県では5か所ほどの限られた、ため池にしか生きていないんだ。数がとても少なくなってしまったから環境省や愛知県が発表しているレッドリスト（絶滅の恐れがある野生生物を掲載したリスト）では、「絶滅危惧ⅠA」“ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い”というカテゴリーに入っているんだ。

これはギフチョウやオオサンショウウオよりも絶滅の危険性が高く、イリオモテヤマネコやトキ、ヤンバルクイナと同じカテゴリーになるんだよ。

環境省レッドリストカテゴリー		掲載種の例
絶滅（EX）	我が国ではすでに絶滅したと考えられる種	ニホンオオカミ
野生絶滅（EW）	飼育・栽培下、あるいは自然分布域の明らかに外側で野生化した状態でのみ存続している種	クニマス
絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）	絶滅の危機に瀕している種	カブトガニ
絶滅危惧ⅠA類（CR）	ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの	ウシモツゴ 、イリオモテヤマネコ、トキ、ヤンバルクイナ
絶滅危惧ⅠB類（EN）	ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの	アカウミガメ、ライチョウ、ネコギギ
絶滅危惧Ⅱ類（VU）	絶滅の危険が増大している種	ギフチョウ、オオサンショウウオ
準絶滅危惧（NT）	現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種	ニホンイシガメ
情報不足（DD）	評価するだけの情報が不足している種	ニホンスッポン
絶滅のおそれのある地域個体群（LP）	地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの	琵琶湖のコイ在来型

■犬山市でのウシモツゴの歴史

犬山市で、わたしたちウシモツゴがどんな歴史をたどってきたのかを紹介するよ。

かつて、犬山市のため池にもウシモツゴは住んでいたんだよ。でも20年ほど前に外来魚の侵入などによって、絶滅しそうになってしまったんだ。一部のウシモツゴは、安全な施設に保護されて、生き残ることができたけれど、池に残った仲間たちは、残念だけど絶滅してしまったんだ。

安全な施設に保護されたウシモツゴは、いつか、犬山市のため池に戻れるように、繁殖をして世代をつなぎながら、数を増やして、今も生き続けているんだよ。

こういった絶滅危惧種を守るため、安全な施設に生きものを保護して、それらを増やすことにより絶滅を回避する方法を「生息域外保全」というんだよ。

今月号のお話しは、ここまで。来月号では、「生息域外保全」で保護された、わたしたちのこれからのお話をするよ。絶滅をまぬがれたわたしたちがどうなるのか、楽しみに待っていてね！

レッドリストについて

環境省は、日本に生息または生育する野生生物を対象に、専門家で構成される検討会において生物学的観点から種の絶滅の危険度を客観的に評価してレッドリストとしてまとめている。

そしてレッドリストに掲載された種の生息状況ととりまとめ、編集しレッドデータブックを発行しています。

また愛知県内の環境特性や開発圧の強度などの地域特性を考慮して、絶滅の恐れを評価した愛知県版レッドリスト（レッドデータブック）があり、種によっては環境省のレッドリストの評価と違う場合があります。

種	環境省	愛知県
ウシモツゴ	絶滅危惧ⅠA	絶滅危惧ⅠA
ナゴヤダルマガエル	絶滅危惧ⅠB	絶滅危惧Ⅱ
オオサンショウウオ	絶滅危惧Ⅱ	絶滅危惧ⅠB

レッドリストは次の二次元コードから見ることができます。



環境省▶



愛知県▶

未来に残したい生物多様性(後編) ～犬山市の絶滅危惧種のおはなし～

問合せ 環境課 (Tel44-0345)

6月号のつづきだよ



写真協力 大仲知樹

こんにちは。わたしはウシモツゴ。広報犬山6月号では、わたしたちウシモツゴがどんな魚なのかや、20年ほど前に犬山市のため池に住んでいた時に外来魚の侵入などによって、野生では絶滅してしまったというお話を紹介したよ。今回は、その後の話をするね。

■犬山市に戻るために

安全な施設で保護されたわたしたちは、繁殖して仲間を増やしていたんだよ。その間20年くらいかけて、犬山市の人たちが、わたしたちが住んでいたため池から外来魚を駆除する活動をしてくれていたんだ。でも、外来魚は手ごわくて、残念ながら、すべてを駆除することはできなかったんだ…。せっかく仲間を増やしたのに、元のため池に戻るところが、犬山市へ里帰りすることすらできなくて…。わたしたちは途方にくれたしまった。

■犬山市への里帰り

そんなとき、犬山市内の安全な池に放流してもらえるということになったんだよ。それなら、犬山市に里帰りできる！その池がある場所は「リトルワールド」。もちろん、わたしたちがもともと住んでいたため池に戻ることが一番の目標なんだけれど、里帰りの第一歩として大きな一歩になると思うんだ！

だから、わたしたちが里帰りする時に、みんなを呼んで「ウシモツゴの里帰り放流会・講演会」をすることにしたんだ。ぜひ、会いに来てほしいな。詳しくは8ページを見てね。

■絶滅危惧種のこと

さて、2か月続けてわたしたちウシモツゴのお話をしてきたね。わたしたちは、野生では絶滅してしまったけれど、安全な場所に保護してもらうことができた。そして絶滅しそうな生き物は他にもいることを知ってほしいんだ。絶滅しそうな原因はいろいろあるけれど、共通しているのは、絶滅しそうになってしまうと、繁殖して仲間を増やすことや、その場所で生きていくことがとても難しくなってしまうということなんだ。だから、みんなには、わたしたちの話を通じて、絶滅危惧種のことを知ってほしいんだよ。

絶滅危惧種の代表的な減少要因



環境省「まもろう日本の生きものたち」より引用

	愛知県に生息生育する野生動植物のうち、特に保護する必要がある種 『愛知県指定希少野生動植物種』	愛知県 レッドリスト
動物 9種	コノハズク、ミカワサンショウウオ、アカハライモリ渥美種族、ナガレタゴガエル、 ウシモツゴ 、ミカワホラヒメグモ、オモイガケナマイマイ アカウミガメ、ヒメヒカゲ	絶滅危惧ⅠA 絶滅危惧ⅠB
植物 9種	ナガバノイシモチソウ、シロバナナガバノイシモチソウ、ハギクソウ、ナガボナツハゼ、キンセイラン、ウラジロギボウシ、エンシュウツリフネ、ヤチャナギ、イワナシ	絶滅危惧ⅠA

※愛知県では「自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例」に基づき、上記の動植物を愛知県指定希少野生動植物種に指定しています。

■生物多様性を守ること

生物多様性という考え方があるんだけど、聞いたことあるかな。生物多様性とは、ひとつひとつの命にさまざまな個性があり、それが支えあって生きているという考え方だよ。ウシモツゴも人間も生物多様性を形づくるひとつの生き物。いろいろな種類の生き物が生きていくことのできる環境を守ること、それが、人間も生きていくことができる環境を守ることにつながるんじゃないかな。だから、みんなにも生物多様性を守ることに協力してほしい。みんなの協力があれば、わたしたちがもともと住んでいたため池に戻ることができる日を迎えることができるって信じているよ。



【参考】「まもろう日本の生きものたち」環境省